

JUN 10th. NOV.

生誕100周年記念

中原淳一展

2013年9月14日[土] - 11月3日[日]

刈谷市美術館 KARIYA CITY ART MUSEUM

開館時間=午前9時-午後5時(入館は閉館の30分前まで)、10/5は午後7時まで開館
休館日=月曜日(ただし、9/16・23、10/14は開館)、9/17[火]・24[火]、10/15[火]

入場料=一般900円(700円)、学生700円(500円)、中学生以下は入場無料

* ()内は前売及び20名以上の団体料金 * 前売券は、刈谷市美術館、刈谷市総合文化センター、高浜市やきもの里かわら美術館、チケットぴあ(Pコード:765-793)の取扱いのあるコンビニ等で9月13日(金)まで販売 * 身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

主催=刈谷市美術館、朝日新聞社 監修・協力=ひまわりや 後援=愛知県教育委員会
協賛=(株)サンエムカラー

図版(上):それいゆばーん(『それいゆ』第35号口絵原画)1955年/(下):表紙原画(『ジュニアそれいゆ』第24号)1958年 ©JUNICHI NAKAHARA/ひまわりや

「さあ、秋の仕度をいたしましょう」



生誕100周年記念 **中原淳一展**



初秋はスーターとスカートの季節(『それいゆ』第35号原画)1955年



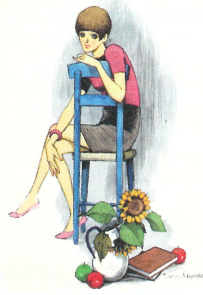
表紙原画(『それいゆ臨時増刊 590スタイル 子供のスタイルブック』)1953年

可憐な少女像、清新なファッションやライフスタイルの提案などで戦前・戦後の女性たちに絶大な支持を受けた中原淳一(1913-1983)。弱冠19歳にして雑誌『少女の友』で挿絵画家としてデビューし、大きな瞳の可憐な少女像で一躍人気作家となりました。戦後は、『それいゆ』や『ひまわり』といった雑誌を創刊し、編集者としてだけでなく、イラストレーター、ファッションデザイナー、ヘアメイクアーティスト、インテリアデザイナー、作詞家などとしても多彩な才能を発揮。中原の作り出す誌面には、季節ごとの装いのアドバイスはもちろん、ちょっとした工夫で豊かに暮らすアイデアや、国内外の文化芸術の紹介などが詰め込まれており、戦後の混乱した時代に宝石のような輝きを放ち、女性たちの熱狂的な支持を得ました。外見だけでなく内面を磨いてこそ、女性らしく、人らしく生きることができ、真の意味での「美しく生きる」というメッセージは、今なお色褪せず私たちの心に響きます。

生誕100周年を記念する本展では、雑誌の表紙原画やスタイル画、人形、付録など約400点を展示し、時代を超えて愛されつづける多彩な仕事を紹介します。初公開となる『ひまわり』の表紙原画3点をはじめ、中原が提案した「少女の部屋」や、ファッションデザイナー・丸山敬太氏によるシンデレラのドレスの再現も必見です。また、大正から昭和の少女雑誌で人気を博した挿絵画家たちの表紙絵や口絵など資料を展示し、中原を含む抒情画家の系譜も紹介します。



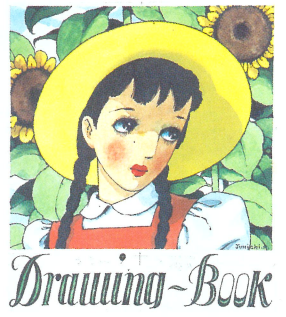
表紙原画(『ひまわり』第5巻第5号)1951年



巻に雨の降るごとく(『女の部屋』第3号原画)1970年



人形 1931年



Drawing-Book
ドロ잉ブック(ひまわり社商品原画)制作年不詳
©JUNICHI NAKAHARA/ひまわりや



表紙原画(『中原淳一プラス集』)1955年

会期中のイベント *I~IIIは参加無料・申込不要(高校生以上は要展覧会チケット)

I. ロビーコンサート

中原は日本でのシャンソンの普及に多大な影響を及ぼしました。時を越えた麗しのメッセージをシャンソンに託し、アコーディオンの響きと共に楽しみください。

日時=10月5日(土) 17:00から(40分程度)
出演=宮入 公子さん(シャンソン歌手)
Tito Monteさん(アコーディオン)

II. ギャラリー・トーク

当館の担当学芸員が見所を紹介します。
日時=毎週木曜日 13:30から(1時間程度)
*ご希望の方は、当日1階ロビーにお集まりください。

★ Special Day

「今につながる中原のメッセージ」
本展の監修・協力者である「ひまわりや」代表の中原利加子さんと担当学芸員が、展覧会場を巡りながら、中原作品の魅力について語ります。
日時=9月14日(土) 10:30から(1時間程度)

III. スタイル画にチャレンジ!

中原が描いた可憐なスタイル画に挑戦して、あなたも憧れのファッションデザイナーに!
開期中いつでも、だれでも参加できます。

IV. アププリケのブックカバーをつくろう!

「なつかしくてカワイイ」をテーマに人形やマスコットを創作している山山あゆみさんと一緒に、中原デザインのネコや人形をアププリケした、素敵なブックカバーを作りましょう。

講師=山山 あゆみさん(人形作家)
日時=10月26日(土) 9:30-15:30
対象=18歳以上 定員=20名 参加費=1,200円

申込方法=往復はがきの「往信用裏面」に、氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を記入してお申込みください。定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。【10月10日(木)必着】

【申込先】〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館
「中原淳一展ブックカバー作り」係



要申込



【電車】JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分
*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分
【車】名古屋方面より国道23号線(知立バイパス)「一ツ木IC」から約5km*無料駐車場あり(60台)

刈谷市美術館
KARIYA CITY ART MUSEUM
Kariya City Art Museum 30th Anniversary

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5
TEL:0566-23-1636 FAX:0566-26-0511
http://www.city.kariya.lg.jp/museum/



リボン割引!

リボンを身につけてご来館いただくと、当日の入場料が100円引きになります。入口でお見せください。*各種割引との併用はできません。

生誕100周年を記念した、展覧会限定グッズも販売します!

近くのミュージアム・スポットのお得な情報

本展観覧券(半券もOK)を高浜市やきもの里から美術館で提示すると、特別展「2013イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」(9月28日-11月4日)の当日券が2割引になります。*1枚につき1名1回限り有効/各種割引との併用はできません。